

第 21 回 新潟総合病院精神医学研究会

医療法人水明会佐潟荘 医局

平成 31 年 2 月 23 日(土)、第 21 回 新潟総合病院精神医学研究会（場所：ANA クラウンプラザホテル）に参加しました。当院の北村医師が、一般演題として『自閉スペクトラム症状を持つ特発性基底核石灰化症（いわゆる‘ファール病’）の一例』を発表しました。

特別公演は、岡山大学病院・精神神経科助教 井上真一郎先生による『せん妄に対する実践的・効果的な多職種アプローチ～向精神薬による薬物療法を含めて～』でした。明快かつ流れるような講演で感銘いたしました。薬物療法については先生が紹介されたトラゾドン、クエチアピン、リスペリドンの内服、そしてハロペリドールの静脈注射の適用状態や用量設定は、臨床研究と豊富な経験に裏付けられた実践的・効果的なものであると思われました。